

えほんのおへや通信



サンガこども園

2013年11月1日(金)発行 サンガこども園

猛暑の夏もあつという間に過ぎ、爽りの秋です。美味しいものが一杯です。さわやかな風がいつしか冷たい風に変わるのもこの季節、体調に気をつけましょう。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」11月号の紹介。

こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き

「ならんだ ならんだ」

やすえりえ文 / わきさかかつじ絵

あり、つぼみ、つみき、くつ……
赤ちゃんの身近にあるものが一列に並んで、ページをめくるとそれぞれに変化します。



こどものとも 年少版 2～4歳向き

「おふろのかたつむり」

牧野夏子文 / 鴨居 杏絵

ぼくがお風呂場に行くと、大きなかたつむりがいた。かたつむりが首の後ろを洗って欲しいと言うのでせっけんで洗ってやった……。



こどものとも 年中向き 4～5歳向き

「やまやまのへっぴりじさま」

小林輝子再話 / 梶山俊夫画

じさまが山へ柴刈りに行くと「木を切るのは誰だ」と山の神の声がします。そこで「やまやまの、へっぴりじいだ」と答え、尻を「とっぴんぱらりの ぷっ」と上手にたれると…。



こどものとも 5～6歳向き

「かなと やまのおたから」

土田佳代子作 / 小林豊絵

かなの家族総出の稲刈りの日、お父さんは色づいてきた遠くの山をながめながら、「もうそろそろかなあ」とつぶやきました。それから数日した朝、かなが起きるとお父さんがいません。



ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き

「くるま はこびます」

小風さち文 / 鈴木周作絵

シャララーン、シャララーン。荷台を揺らしてキャリアカーがやってきました。荷台にたくさん車をのせて、目的地まで運ぶのがキャリアカーの仕事です。



他にこんな絵本も購入しました。

おちばいちば

作：西原 みのり

4歳～



ブロンズ新社

さっちゃんが、ドングリのお馬さんに乗ってやってきたのは、なんとも不思議な「おちばいちば」。木の実でつくったごちそうや、おちばのスカート、ずらりとならんだおちばの魚など、さっちゃんにはぎやかな市場を大満喫。するとそこへあらわれたのは、大きなキツネ！ はっぱを頭にのせると……。

※年齢は目安です。

【雑感】

10月26日未明、福島県沖を震源とするやや強い地震があり、福島県内には一時、津波注意報が発表されました。震災から2年半余り経過していますが、強い余震はまだまだ続いているのだなと思いました。

最近、「経験したことのないような大雨」という表現をよく聞きます。台風26号で伊豆大島の雨の降り方は、まさに そんな感じだったのでしょ。火山の噴火に対しては敏感な大島島民でしたが、水害には無防備だったことがこの災害でよく分かってしまいました。

「想定外」は想定できないから、起きた時に対処が難しい。普段の生活でもう少し想像力を持つべきなのでしょう。

